

講習会

Google Classroomでの課題管理と Slackでのコミュニケーション活動入門（第2回）

2017年より一般ユーザーの利用が可能となったGoogle Classroom (<https://classroom.google.com>)。昨年9月2日の第1回に引き続き、シンプルな機能を上手に使った授業の支援や課題提出の自動化などを体験する講習会を行います。また、ビジネスチャットシステムとして普及したSlack (<https://slack.com/>) を英語授業で活用し、機能追加を追加して自動ペアリングや投票で授業時外でのコミュニケーションを促進する技法を体験します。授業で活用した事例や機能の拡張などについての発表も受け付けます。

- 第1回開催時の予告から内容を変更しました。第1回と同様の初心者講習と、活用事例やアイデアを発表するライトニングトーク(LT)の2部構成とします。
- 第1回の内容を前提としませんので、初めての方もお気軽にどうぞ。

講習会ページ：<http://bit.ly/LETC0902>

主催：LET中部支部ICT活用教育研究部会・高等教育研究部会

開催日：2018年3月24日（土）13:00-16:30

会場：名古屋大学東山キャンパス全学教育棟北棟4階405

*同日同会場の午前中に高等教育研究部会の部会も開催します。

講師：尾関 修治（名古屋大学）・川口 勇作（愛知学院大学）

・高瀬 奈美（名古屋大学大学院生）

講習の定員：20名。事前申し込みが必要です。申し込みはフォームで。

参加には以下のものがが必要です：

- タブレット端末（iPad、Android端末等）またはノートPC。スマートフォンも併用します。会場での無線LAN接続を用意します。
- Googleアカウント。講習会だけでなく、申し込み時点で必要です。

参加・ライトニングトーク発表申し込みフォーム：

<https://goo.gl/forms/PYURyWpUSw81SRXx1>



こんな方へ：

- 学生にネットで課題提示し、提出させたい。課題締め切り日は自動で学生のスマホのカレンダーに入れ込みたい。
- 今までのLMS（Moodleなど）は使うのが難しい・それほど高機能は求めている。
- 対面授業の補助程度のeラーニング教材を手軽に作って自動採点・自動集計させたい。
- 添削課題を効率よく処理したい。紙で出させたりWordファイルで送らせるような原始的な方法は煩雑だ。
- 成績集計は自動化したい。成績フィードバックももちろんしたい。
- 学生とのコミュニケーションをもっと密に効率よくしたいがメールやSNSのような原始的なツールでは収拾がつかない。
- GCやSlackをもう使っていて便利だと思っている→ライトニングトークをどうぞ。

プログラム

1. 初心者講習

- 13:00-14:30
- 2017年9月2日の講習と同等の内容です。受講者として課題を受けて提出する体験と教員として課題管理をする実際を講習します。課題作成についても実習します。
- 講習参加申し込みの方は講習用のクラスに登録して事前に学習者としての経験をしていただきます。事前に参加登録し、クラスコードを受信し、クラスに参加しておいてください。

2. ライトニングトーク

- 14:45-16:00（予定）
- Google ClassroomやSlackを使用した授業実践の報告やアイデア、機能拡張製品の紹介などを短時間でプレゼンテーションするセッション。
- 1件10分+質疑5分程度の枠で、タイトルを事前に申請してください。
- 当日会場に来られない方は、トークの動画を事前登録し、当日はSlackで質問に答えるという形式も用意します。詳細は申し込みフォームで。
- 全体で5件程度を想定しています。
- トークのテーマの例：
 - クラス運営と成績管理の実際
 - スピーキング課題の提示と学習者による録音と提出
 - eラーニング/クイズ作成サイトとの連携：SurveyMonkey、Quizlet、fluency.texthelp.comなど
 - ピア評価サービスとの連携：Peergrade.io
 - GAS (Google Apps Script)の利用

…など

3. 懇親会

- …は予定していませんが、企画してくれる人がいたらどうぞ。

ご注意

- 無線LAN機能のあるタブレット端末またはノートPCをご持参ください。Webブラウザを中心に使用しますので、OSはiOS, アンドロイド, Mac, Windows, Chromebookとなんでも結構です。ブラウザはChromeを推奨。（一部、Chromeのみで動作するアプリを使用する可能性があります。特に第2回講習会で。）他に、Googleアカウントが必須です。
- ノートPCのACアダプタもお忘れなく。また、スマホをお持ちになれば、両サービスがスマホと親和性が高いことも体験できます。できればあらかじめGoogle Classroom, Slackそれぞれのアプリをインストールしておいてください。
- 参加お申込み後に予習課題のためのGoogle Classroomクラスコードが自動応答メールで提示されます。予習課題は講習会前に完了することが必須です。